

# RYOBI

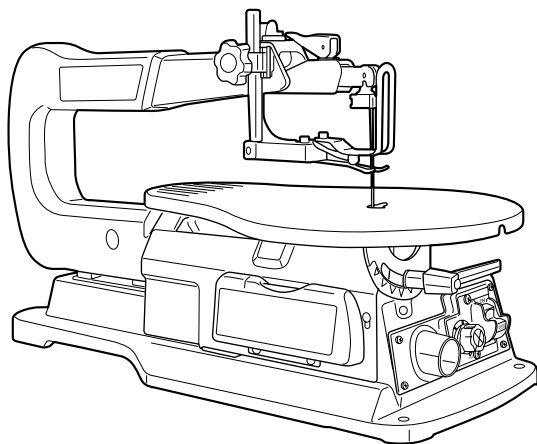
## 卓上糸ノコ盤

# TFE-450

# 取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



### —— もくじ ——

- ・安全上のご注意 ..... 1～4
- ・各部の名称・仕様・付属品・用途 ..... 5
- ・別販売品 ..... 6
- ・操作方法 ..... 6～12
- ・作業方法 ..... 14～15
- ・保守と点検 ..... 15～16

このたびは、リョービ卓上糸ノコ盤をお買い上げいただきありがとうございます。  
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

## 注意文の「⚠警告」、「⚠注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

**⚠ 警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**⚠ 注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、⚠ 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

**⚠ 警告**・**⚠ 注意** 以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

## ■安全上のご注意

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

### ⚠ 警 告

安全作業のために：

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
  - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
  - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
  - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
  - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。
  - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
  - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
  - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
  - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがあるので着用しないでください。
  - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
  - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
  - ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
  - ・電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
12. コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張って電源コンセントから抜かないでください。
  - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
13. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
14. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
  - ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
  - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
15. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
  - ・使用しない、または修理する場合。
  - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
  - ・その他危険が予想される場合。
16. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
  - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

## ⚠ 警告

### 17. 不意な始動は避けてください。

- ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。

### 18. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

### 19. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。

- ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ・常識を働かせてください。
- ・疲れている場合は、使用しないでください。

### 20. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。

取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

- ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

### 21. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・この取扱説明書、およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

### 22. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ・この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・修理は、必ずお買い上げの販売店にお申しつけください。
- ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

## 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

## 卓上糸ノコ盤ご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、卓上糸ノコ盤をご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

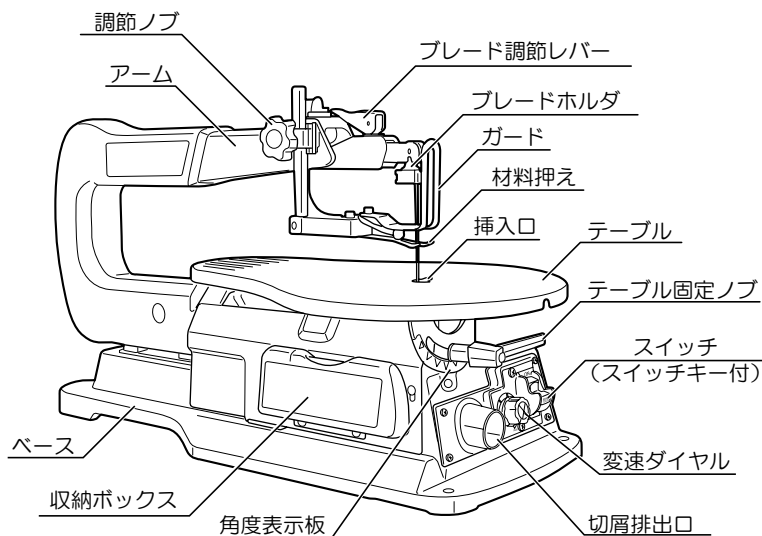
### ⚠ 警告

1. 必ずアース（接地）してください。
  - ・ 感電の原因になります。
2. アース線をガス管に接続しないでください。
  - ・ ガス管に触れると爆発の恐れがあり、事故の原因になります。
3. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - ・ 表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
4. 使用中は、工具類（糸ノコ刃など）に手や顔などを近づけないでください。
  - ・ けがの原因になります。
5. 糸ノコ盤は水平な台に設置し、すべらないようにボルトなどで固定してください。
  - ・ 振動で機体が動き台から落ちる恐れがあります。
6. 糸ノコ刃でコードを切断しないよう注意してください。
  - ・ 感電の原因になります。
7. 誤って落としたり、ぶつけたときは、工具類（糸ノコ刃など）や本体などに亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・ 破損や亀裂、変形があるとけがの原因になります。
8. 使用中、機械の調子が悪かったり異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
  - ・ そのまま使用しているとけがの原因になります。
9. 延長コードは、アース中継線を備えた 3 芯コードを使用してください。
  - ・ アース線のない 2 芯コードですと、感電の原因になります。

### ⚠ 注意

1. 工具類（糸ノコ刃など）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
  - ・ 確実でないと外れたりけがの原因になります。
2. 切断中材料を無理に押しついたり曲げたりすると糸ノコ刃が破損することがありますので注意してください。
3. 切断の際は、切れ端が勢いで飛び散ることがあります。十分注意して、保護めがねなどを着用してください。
4. 糸ノコ刃の端は、ブレードホルダに確実にに入れてから締付けてください。
  - ・ 浅かったり、締付けがゆるいと、切断作業中に抜け落ちることがあります。
5. 糸ノコ刃は、まっすぐに取付けてください。刃の寿命に影響が出たり、切断の際、折れるなどの原因となります。

## ■各部の名称



## ■仕様

- ・電源 ..... 单相・交流 100V 50/60Hz
- ・定格電流 ..... 1.5 A
- ・消費電力 ..... 50W
- ・無負荷ストローク数 ..... 400 ~ 1,600min<sup>-1</sup>
- ・ストローク量 ..... 18mm
- ・切断能力 (軟木) ..... 50mm
- ・フトコロ寸法 ..... 400mm
- ・テーブル寸法 (幅×長さ) ..... 250 X 380mm
- ・機体寸法 (長さ×幅×高さ) ..... 605 X 295 X 320mm
- ・コード長さ ..... 1.8m
- ・質量 ..... 12kg

## ■付属品

- ・糸ノコ刃 (ピンエンド 72 山) ..... 6
- ・六角棒レンチ (3mm) ..... 1
- ・六角棒レンチ (4mm) ..... 1
- ・ノコ刃交換用固定棒 ..... 1
- ・ノズルアタッチメント ..... 1
- ・ラバーブーツ ..... 3

## ■用途

- ・木材の直線・曲線切り、中抜加工

## ■別販売品

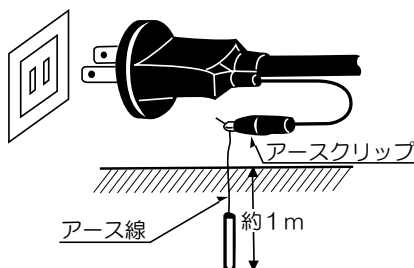
- ・集じんホース（長さ 2.5m 本体接続径（外径）30mm 集じん機接続径（外径）38mm）
  - ・糸ノコ刃（ピンエンドタイプ）木工用  
40 山、60 山、72 山 各 5 本組
- （注）通常タイプの糸ノコ刃は市販品を利用してください。



## ■操作方法

### ●アースについて

- ・感電事故防止の為、使用に先立ち必ず接地（アース）してください。接地する場合はコード端にあるアースクリップを使用してください。
- ・アースクリップやアース線に異常のないことを確認してください。テスターや絶縁抵抗計でアースクリップと機体の金属部（外部）間の導通を確認してください。
- ・アース棒やアース板を地中に埋込み、アース線を接続する工事は、電気工事士の資格が必要です。最寄りの電気工事店に相談してください。

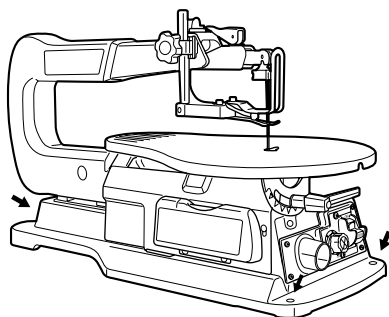


### ●漏電しゃ断器について

- ・ご使用前に、本機が接続される電源に感電防止用漏電しゃ断器（漏電しゃ断器）が設置されていることを確認してください。

### ●作業台への取付け

- ・振動や切断作業による本体のズレを防止するため、頑丈で堅い作業台などにベースの3ヶ所の固定用ボルト穴を利用し、M8のボルトなどで固定されることをお勧めします。



（←）固定用ボルト穴

## ●スイッチ / 変速ダイヤル

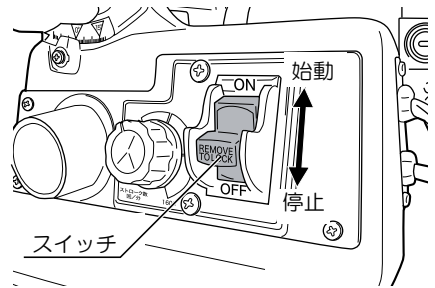
### ⚠ 警告

・使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

- ・スイッチ操作は、スイッチを上へあげると(ON) 始動します。スイッチを下へさげると(OFF) 停止します。

(注) スwitchを入れてもすぐには糸ノコ刃は始動しませんが故障ではありません。

モーターの回転が上がると糸ノコ刃が始動します。

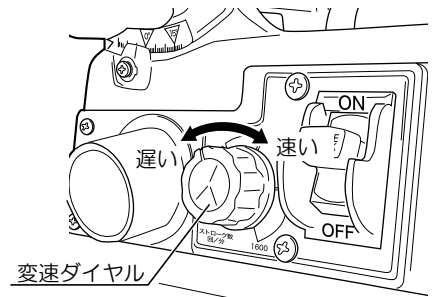


- ・本機は変速ダイヤルを左右に回すことにより、速度を変えることができます。

変速ダイヤルを矢印(速い) 方向に回すとストローク数が増加し、矢印(遅い) 方向に回せばストローク数が減少します。用途に合わせて速度調節を行ってください。

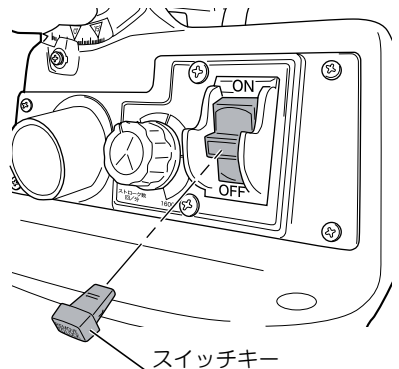
- (注) 本機は過負荷プロテクターを内蔵しています。(糸ノコ刃に無理な力がかかるとモーター保護の為、瞬時にモーターが止まります。) 内部過負荷プロテクターが作動しモーターが停止した場合は、スイッチをOFF にすれば、プロテクターが解除されます。

本機の電源プラグを電源コンセントから抜き、ノコ刃付近の切断材料を取除いてから再始動してください。



- ・使用しないときや保管、持ち運ぶときは、スイッチをロックされる事をおすすめします。

スイッチをロックするには、スイッチをOFF にし、スイッチキーを引抜いてください。スイッチキーを抜いていればスイッチは作動しません。使用するときには、スイッチキーをさし込んでください。





## ●糸ノコ刃の取付け

### ⚠ 警告

- ・糸ノコ刃の取付け、取外しのときはスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

### ⚠ 注意

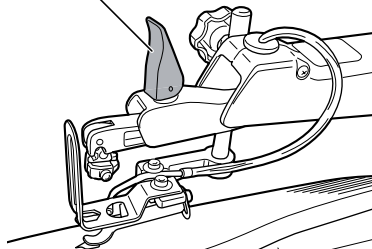
- ・糸ノコ刃や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実でない和外れたり、けがの原因になります。

(注) 糸ノコ刃は垂直になるように取付けてください。また、糸ノコ刃がガタつかない程度に締付けてください。垂直でなかったり、締付け過ぎると切断作業中糸ノコ刃が折れやすくなります。

### ピンエンドタイプ

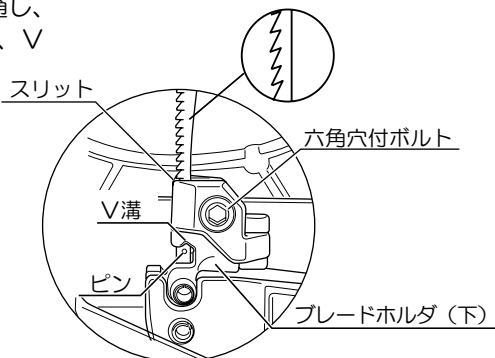


ブレード調節レバー

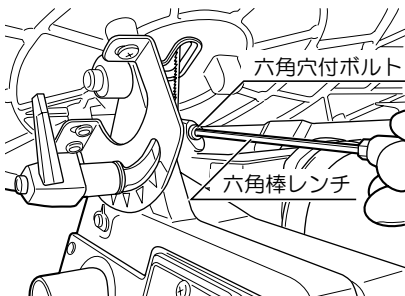


1. ブレード調節レバーを垂直位置にします。

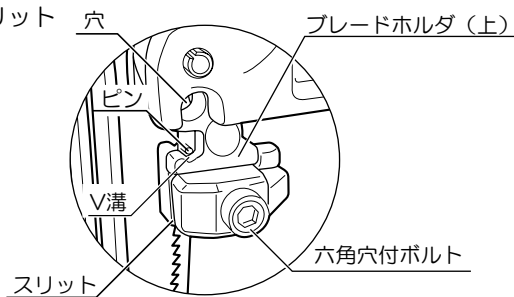
2. テーブルの挿入口に糸ノコ刃を下向きで通し、ブレードホルダ（下）のスリットに入れ、V溝にピンを引っ掛けます。



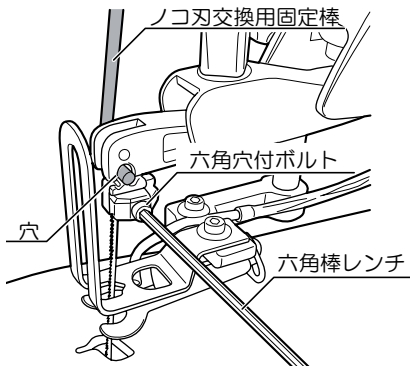
3. ブレードホルダ（下）が糸ノコ刃を軽くはさみ込む程度に付属品の六角棒レンチ（3mm）で六角穴付ボルトを締付けます。



4. 糸ノコ刃をブレードホルダ（上）のスリットに入れ、V溝にピンを引っ掛けます。



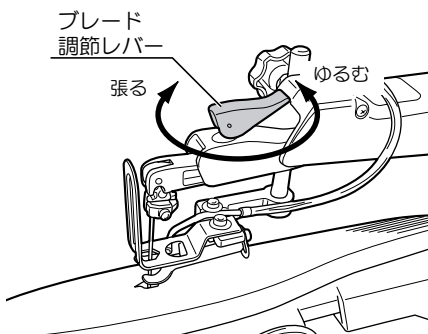
5. 付属品のノコ刃交換用固定棒を穴にさし込み、ブレードホルダ（上）が糸ノコ刃を軽くはさみ込む程度に付属品の六角棒レンチ（3mm）で六角穴付ボルトを締付けます。



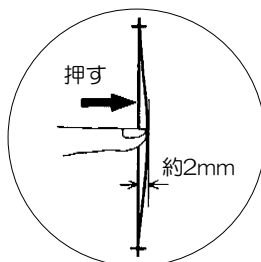
6. ノコ刃交換用固定棒を取外します。

7. ブレード調節レバーを水平位置に下ろして張りをもたせてください。  
8. 必要に応じて、糸ノコ刃に張りが出るまでブレード調節レバーを矢印（張る）方向に回してください。

糸ノコ刃の張りは、糸ノコ刃の中央を横に指で押して約 2mm たわむ程度としてください。  
（注）張りすぎないでください。張りすぎると切断作業時糸ノコ刃が折れます。

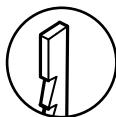


9. 取外しは、取付けの逆の手順で行なってください。

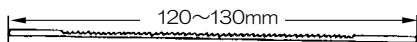


## 通常タイプ（市販品）

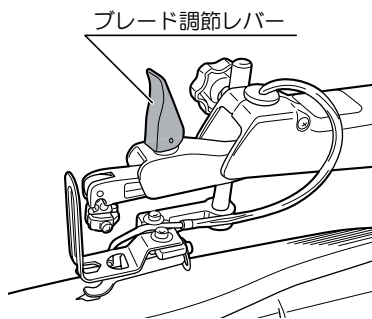
- 市販品の糸ノコ刃（ピンなし）を取付けることができます。



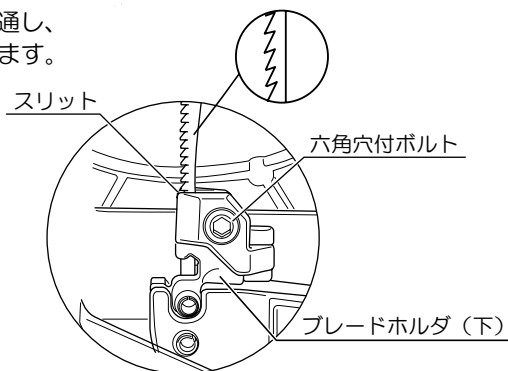
1. 取付可能な糸ノコ刃は、120～130mm です。



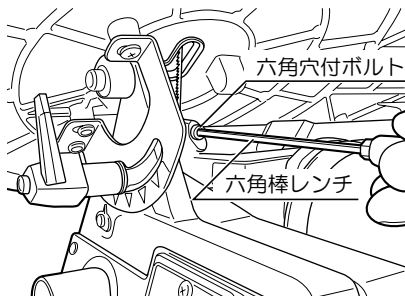
2. ブレード調節レバーを垂直位置にします。



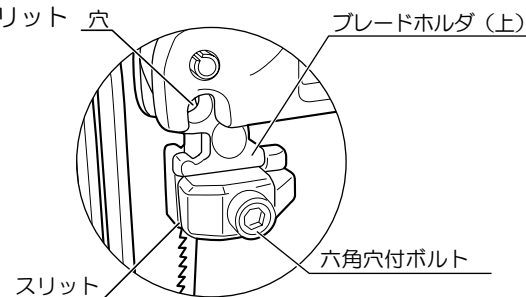
3. テーブルの挿入口に糸ノコ刃を下向きで通し、ブレードホルダ（下）のスリットに入れます。



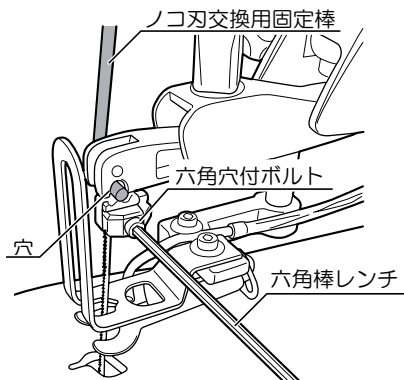
4. ブレードホルダ（下）が糸ノコ刃を軽くはさみ込む程度に付属品の六角棒レンチ（3mm）で六角穴付ボルトを締付けます。



5. 糸ノコ刃をブレードホルダ（上）のスリット  
に入れます。



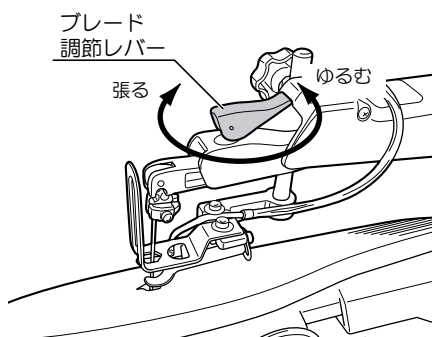
6. 付属品のノコ刃交換用固定棒を穴にさし込み、  
ブレードホルダ（上）がノコ刃を軽くはさみ  
込む程度に付属品の六角棒レンチ（3mm）で  
六角穴付ボルトを締付けます。



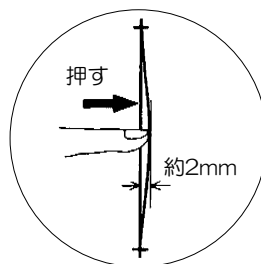
7. ノコ刃交換用固定棒を取外します。

8. ブレード調節レバーを水平位置に下ろして張  
りをもたせてください。  
9. 必要に応じて、糸ノコ刃に張りが出るまでブ  
レード調節レバーを矢印（張る）方向に回し  
てください。

糸ノコ刃の張りは、糸ノコ刃の中央を横に指  
で押して約 2mm たわむ程度としてください。  
（注）張りすぎないでください。張りすぎると  
切断作業時糸ノコ刃が折れます。



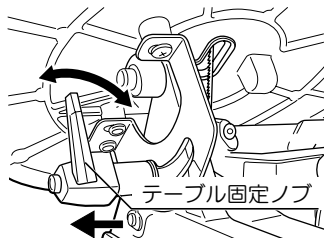
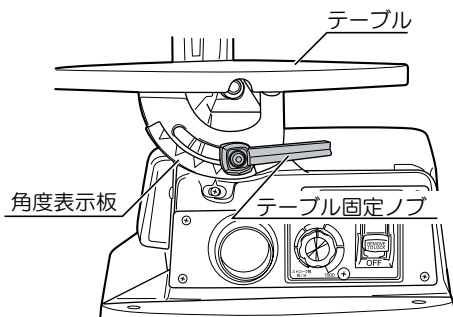
10. 取外しは、取付けの逆の手順で行なってくだ  
さい。



## ●テーブル

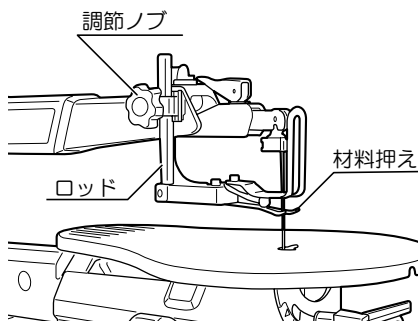
(テーブルの傾斜)

- ・ テーブル固定ノブをゆるめると、水平切断位置の0° から傾斜切断の左傾斜45°、右傾斜15° までの角度にテーブルを傾けて固定することができます。
- ・ テーブルの傾斜角度を決め、テーブル固定ノブを締めてテーブルを固定します。
- ・ テーブル固定ノブを手前に引いた状態で回転させると、ノブ位置を任意に設定できます。
- ・ テーブル角度を設定する際の目安となるように、テーブル下に角度表示板を貼付けています。より高精度が要求される場合は、試験切断を行なって、必要に応じてテーブルの調整を行なってください。



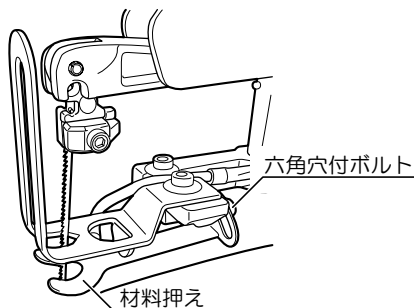
## ●材料押えの調整

- ・ 材料押えは、切断時のバタつきを抑えるためのものです。
- ・ 材料押えの調整は、調節ノブをゆるめロッドを上下に動かし、材料押えを切断材料の上におろした状態で調節ノブを締付けます。切断材料を送りにくい、あるいは切断材料がバタつく場合は、材料押えの高さ調整をしてください。調整を終えたら調節ノブを締付けてください。



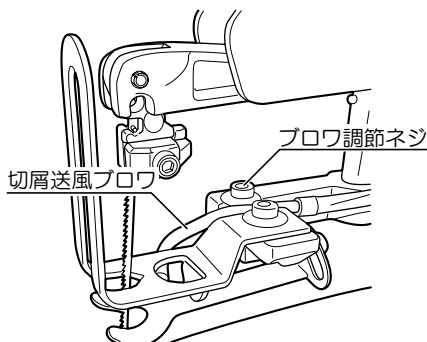
(材料押えの傾斜)

- ・ 傾斜切断を行なう場合、材料押えをテーブルに合わせて傾斜させることができます。材料押えを傾けるには、付属品の六角棒レンチ (4mm) で六角穴付ボルトをゆるめ、テーブルと水平になるように傾けた後、六角穴付ボルトをしっかりと締付けてください。



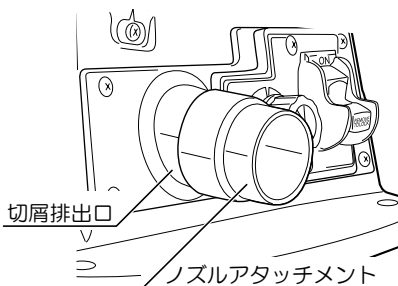
## ●切屑送風ブロワの調整

- ・切屑送風ブロワを固定しているブロワ調節ネジを付属品の六角棒レンチ(4mm)でゆるめ、切屑送風ブロワの位置を少しずつ移動し、切断線上で最も効果的な位置に空気を送るよう調整してください。調整後は、ブロワ調節ネジを締付けてください。



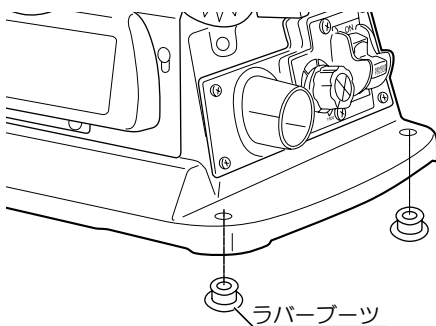
## ●集じん機への取付け

- ・集じん機へ接続して作業をする事により、粉じんの少ない作業ができます。
- ・切削排出口に付属品のノズルアタッチメントをさし込みます。ノズルアタッチメントの口に集じんホース(外径 30mm)を接続し、反対側(外径 38mm)を集じん機のホースに接続してください。



## ●ラバーブーツについて

- ・付属品のラバーブーツをベースにある3ヶ所の固定用ボルト穴に取付けると、作業時本体が滑りにくくなります。また、ラバーブーツを取付けたまま、作業台への固定も可能です。



## ■作業方法

### ⚠ 警告

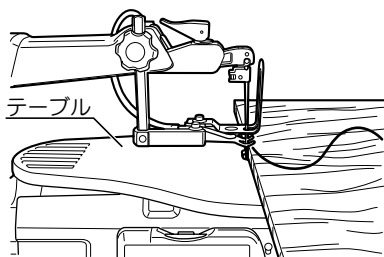
- ・糸ノコ刃の取付け、取外しのときはスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。
- ・使用中は、糸ノコ刃に手や顔など近づけないでください。けがの原因になります。
- ・糸ノコ盤は水平な台に設置し、すべらないようにボルトなどで固定してください。振動で機体が動き、台から落ちる恐れがあります。

### ⚠ 注意

- ・切断中材料を無理に押しついたり曲げたりすると糸ノコ刃が破損することがありますので注意してください。
- ・切断の際は、切れ端が勢いで飛び散ることがあります。十分注意して、保護めがねなどを着用してください。
- ・糸ノコ刃は、まっすぐに取付けてください。刃の寿命に影響が出たり、切断の際、折れるなどの原因となります。

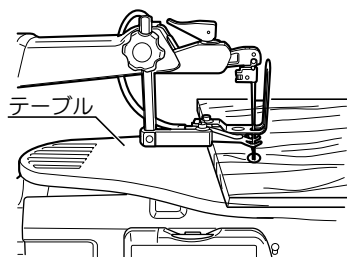
## ●曲線切りについて

- ・急なカーブや厚板の曲線切りをする場合、思ったライン上から切断線がズれたり、切断面が板厚に対して直角にならないことがあります。これは、糸ノコ刃が曲線切りしやすいように細くなっているためにでるタワミ、ネジレによるものです。糸ノコ刃のタワミ、ネジレが小さくなるようにゆっくり切るか、少し修正代を残して切った後サンドペーパーやヤスリで仕上げてください。



## ●中抜き加工

- ・本機糸ノコ盤を使用して、板の外郭に切目を入れずに板の内側を切抜くことができます。
1. 糸ノコ刃を取外してください。
  2. 中抜きする板にドリルなどで下穴をあけます。
  3. 下穴がテーブルの挿入口の上にくるように、テーブルに板を置きます。
  4. 糸ノコ刃を板の下穴に通して取付けます。糸ノコ刃の張り具合を調整してください。
  5. 中抜きを終えたら、糸ノコ刃を取外し、テーブルから板を取除いてください。



(注) 切断作業中糸ノコ刃が折れる場合は、下記のことを確認してください。

1. 切断材料の送りが速すぎたり、無理にこじたりしていないか。
2. 糸ノコ刃の張り具合は適切か、締付け過ぎていないか。
3. 糸ノコ刃は垂直に取付けられているか。
4. 糸ノコ刃の選定は正しいか。

厚さ 6mm 以下の薄物の木材切断には、歯数の多い (70 山)、幅の狭い糸ノコ刃が適しています。

厚さ 6mm 以上の厚物の木材切断には、歯数の少ない (60 山以下) 幅の広い糸ノコ刃が適しています。

## ■保守と点検

### ⚠ 警告

- ・ 保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、電源プラグを必ず電源コンセントから抜いてください。けがや感電の原因になります。

## ●各部取付けネジの点検

- ・ 各部を点検し、ビスなどのゆるみがないか、確認してください。ゆるみがある場合締直してください。

## ●使用後の手入れ

- ・ 油汚れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
- ・ ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

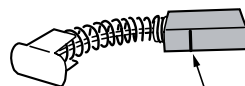
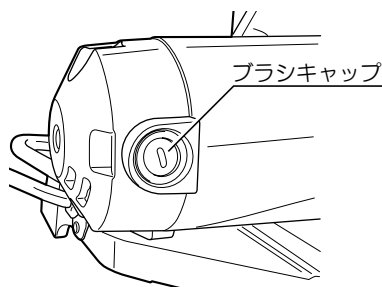
## ●作業後の保管

- ・ 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところはさけてください。



## ●カーボンブラシについて

- ・カーボンブラシは消耗品です。カーボンブラシが全長の1/3以下、即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら新しいカーボンブラシと交換してください。短くなったカーボンブラシをそのまま使用されますと、モーター焼損の原因になることがあります。
- ・カーボンブラシの交換は、⊖ドライバーでブラシキャップを外せば、簡単に行なえます。
- ・カーボンブラシは2個1セットです。交換されるときは指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。



この線まで使用できます。

## ●修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。  
その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

— NOTE —

— NOTE —

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、  
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

**RYOBI**

発売元

**リョービ販売株式会社**

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141

<http://www.ryobi-group.co.jp/r-sales/>